

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



四日市分析センター

- 本社所在地：三重県四日市市
- 事業概要：環境調査、製品分析、環境対策設備、環境コンサルティング
- 常時使用する従業員：136名
(2026年9月時点)
- 現在の売上高：21億円
(2025年9月期)
- 法人番号：5190001015635
- Web：https://www.tokai-techno.co.jp



代表取締役
市田 明

見える化を通じて、持続可能な社会の実現に貢献する。

当社は、環境測定・分析を起点に、環境、労働安全、製品・素材などの分野で企業活動と地域社会の安全・安心を支えてきました。新興汚染物質や化学物質規制への対応など、企業が抱える課題は複雑化しています。これから求められるのは、正確に「測る」だけでなく、何を測るべきかを考え、分析結果を課題解決につなげることだと考えています。当社は「測って終わり」の分析会社から、前工程・後工程まで顧客に伴走する「分析起点の課題解決企業」へ進化します。分析基盤と全国の企業・分析機関との連携を強化し、社員の成長と処遇向上を実現しながら、2040年に売上高100億円を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

環境分析を基盤としながら、PFAS等の新興汚染物質、製品・素材分析、労働安全・化学物質管理等の高難度・高付加価値分析を全国へ展開します。
さらに、環境アセスメントや環境デューデリジェンス等の上流工程から、分析、対策、継続モニタリングまで事業領域を拡大。AI・データ解析を活用した新サービスとM&Aを組み合わせ、2040年に売上高100億円を実現します。

課題

- ・分析センターの能力・スペース不足の解消
- ・高難度・高付加価値分析へのシフトと生産性向上
- ・分析結果を課題解決につなげる人材の育成
- ・アライアンス・新規事業・M&Aによる全国展開

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新分析センター整備による高度分析基盤・処理能力の強化
- ・PFAS・製品規制・労働安全等の高付加価値分析の全国展開
- ・アセスメント・環境DDから対策・モニタリングまで事業領域を拡大
- ・国内外の試験機関・地域分析会社等とのアライアンス強化
- ・AI・センサーを活用したソリューションによる新たな分析ビジネスの創出
- ・M&Aによる顧客基盤・人材・地域拠点の獲得

実施体制

- ・社長を責任者とし、経営企画室を中心に全社横断で成長戦略を推進
- ・各事業部門と連携し、新分析センターを核とした高付加価値分析・新規事業の拡大を推進
- ・業界ネットワークを活かし、国内外の企業・分析機関との連携を強化して全国から分析需要を獲得
- ・M&Aを活用し、顧客基盤・事業領域・地域展開を拡大

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現に向けたロードマップ

売上高100億円実現のプロセス

分析を起点に、測定から課題解決までのサービス領域を拡大し、オーガニック成長とM&Aにより、2040年に売上高100億円を実現します。

